

バンコックで聞いたこと

練馬区 板橋光紀

去る7月初旬、たまたま商用でバンコックに滞在中、久しぶりにタイ人の旧友A君に会い、彼から「日本の軍用機が飛来し、タイの空軍基地で待機している」との情報を得た。諸々の情報交換の後に「日本は“丸腰”“無抵抗”の憲法を変えたのか？」と問われ、私は答えに窮した。

「人道的」とか「自然権」や「固有の自衛権」を長時間かけて説明したところで、多分理解してくれないであろうことは、過去に何回もアジアの友人達に試みて不成功に終わった結果からも判っていることなのだ。「自衛の為」の方は既に先人が朝鮮と満州の時に使った「錦の御旗」だから説得力に欠けるし、自分自身で得心がいかないから、日本の為政者に頼まれたわけでもないのに、彼らに代わってアジアの人々に日本の立場を釈明、納得させる人材としては役不足で、荷が重すぎる。

若い頃、米陸軍調達局へ物資を納入する仕事を担当していた関係で、南ベトナムとタイの間を頻りに往復していた時期がある。北の攻勢が近いとの情報があり、大使館の強い勧告でサイゴンからカンボジアのプノンベンへ移動、のんびり休養していたところ、数日後にあらうことか米空軍の爆撃がカンボジア領内のホーチミンルートに開始された。ホーチミンルートの一部はプノンベンから数十キロの地点にあり、多くの外国人がいっせいにプノンベン空港へ殺到したことがあった。出発を取り消す飛行機が相次いで、私を含む多くの人々が空路による国外脱出を断念する事態に陥った。私は直ちに陸路に切り換え、車を乗りついて西へ走り、タイ領へかけ込んだ。たかだか400キロの道のりに24時間もかかってしまったのを、30年近くたった今でも覚えている。本格的な雨期に入った5月下旬だったと記憶している。单身だったから何とか成功した。

カンボジアに限らず、インドシナ半島に於ける雨期の長旅は難儀する。陸路を女子供をつれて歩いたら不可能に近い。今カンボジアに居る邦人の多くは首都プノンベンに居るものと思われる。日本の救援機がプノンベンまで入って来れば、その時プノンベン空港へたどり着ける邦人だけは何とか救出出来るかも知れないが、空港の近くで戦闘が発生すれば空港は直ちに閉鎖され、救出は不可能となる。いずれにしても北部や中部の遠い地方に居る邦人の多くはプノンベンへさえも移動出来ずに、置いてきぼりを喰う可能性が高い。

今回の「軍用機派遣」が、タイミングの悪さや、結果的に「不必要」に終わった「不手際」に対する

批判はあるものの、「派遣」そのものに対する猛反対や議論があまり聞こえて来ないのは嘆かわしい。そもそも紛争発生の可能性の高い外国へ行った邦人を、危険だからと云って国が救出する必要性があるかどうかさえ疑わしい。ペルー大使公邸人質事件の後だけに、「邦人救出」といったもっともらしい旗印が「軍用機の海外派遣」への抵抗感を中和させたのであろうか。日本の為政者はドサクサに紛れて既成事実を積み上げ、世論をワンサイドの方向へまとめるべく画策していると決めつけるのは言い過ぎであらうか。

A君が大学で日本史を学んだことは以前から聞いていた。鎌倉時代や江戸時代だけでなく、近代史も教わったという。マスコミの発達もあろうが、日本の現状をよく知っている。景気がよくなること、政治に無関心な若者が多く、投票率が低いこと、官主導で政治家に頼りになる人が少ないこと、政官財の癒着、猟奇的な事件が多いこと。「尖閣諸島の領有権」は「内モン古熱河省は満州領」と主張するに等しく、これらは戦前の世相に似たものが散見出来るという。どうやら満州事変の経緯も教わったらしい。

そう云われてみると、3年前カンボジアへ派遣された警官が殺された出来事は中村大尉事件、エイズや原発事故の記録隠しや捏造、情報公開拒否等は官僚の裁量権乱用だから、関東軍の謀略の数々、林銑十郎朝鮮軍司令官の独断朝鮮越境等に通ずるものがある。リーダーシップの欠如と閣内不統一で首相がコロコロ代わるのは今とほぼ同じで、特措法の成立は大政翼賛会、ちなみに猟奇的な阿部定事件も同時期の出来事である。

近いうちに「日米防衛協力のガイドライン」なるものが固められることになりそうだ。このガイドラインは「満鉄沿線防衛強化」や「盧溝橋近辺での夜間演習」に似たような行為を可能にさせる内容であってはならないし、「有事」かどうかの判断や解釈を現場の官僚＝軍人にゆだねられるものであってはならない。今の憲法第9条が存続する限り、PKOは胸を張って丸腰で行って欲しい。

国会議員の多くを「戦争を知らない」世代で占めるようになった。「戦争を知っている」議員も少しは生き残っている今のうちに、老若が本音で議論を交わし、「戦争になる筈がない」手を打って欲しい。そして、憲法問題を含めて、その議論の中身を国民に公開してもらいたい。当然のことながら総選挙を経て、国民の「批准」を受けてから決定して欲しい。